教育講演 1

公募 日

E-01　　**5月20日（水）　9：50〜11：50　第4会場（朱鷺メッセ　3階 301）**

見逃してはいけない治療可能な代謝性神経疾患

座長：安東由喜雄（熊本大学大学院生命科学研究部神経内科学分野）
宮嶋　裕明（浜松医科大学病院 内科学第一講座）

E-01-1　ウイルソン病の診断と治療のポイント―日本版ガイドラインの発表をふまえて―
演者：清水　教一（東邦大学医療センター大橋病院小児科）

E-01-2　副腎白質ジストロフィーに対する迅速な診断ポイント，造血幹細胞移植
演者：松川　敬志（東京大学医学部附属病院神経内科）

E-01-3　脳腱黄色腫症の臨床的多様性
演者：小山　信吾（山形大学医学部第3内科）

E-01-4　家族性アミロイドポリニューロパチーの診断と治療選択　―肝移植と薬剤の使い分け―
演者：関島　良樹（信州大学医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

E-01-5　老人性全身性アミロイドーシスを通して明らかにされつつある神経疾患とその治療
演者：安東由喜雄（熊本大学大学院生命科学研究部神経内科学分野）

教育講演 2

日

E-02　　**5月20日（水）　13：15〜15：15　第4会場（朱鷺メッセ　3階 301）**

α シヌクレインと細胞毒性発現メカニズム

座長：小野賢二郎（金沢大学大学院 脳老化・神経病態学（神経内科））
長谷川隆文（東北大学大学院医学系研究科　神経・感覚器病態学講座神経内科学分野）

E-02-1　有機化合物に焦点をあてたα シヌクレイン凝集抑制薬の開発
演者：小野賢二郎（金沢大学大学院 脳老化・神経病態学（神経内科））

E-02-2　リン酸化をはじめとするα-シヌクレイン翻訳後修飾の意義
演者：荒若　繁樹（山形大学医学部 第3内科）

E-02-3　α シヌクレイン分解とリソソーム・オートファジー経路
演者：松井　秀彰（宮崎大学医学部 統合生理学）

E-02-4　α シヌクレインプリオン仮説の基礎-α シヌクレイン吸収・分泌のメカニズム
演者：長谷川隆文（東北大学大学院医学系研究科　神経・感覚器病態学講座神経内科学分野）

教育講演 3

E

5月21日（木）　8：00〜10：00　第5会場（朱鷺メッセ　3階 302）

E-03　　共催：The Japan Epilepsy Society

International progress of epilepsy treatment

Chairs：Akio Ikeda（Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University Graduate School of Medicine）
Hiroshi Sigeto（Department of Neurology, Neurological Institute Granduate Schoool of Medical Sciences, Kyushu University）

E-03-1　Worldwide current and future state of epilepsy treatment
Speaker：Samuel Wiebe（International League Against Epilepsy／University of Calgary, Canada）

E-03-2　Comprehensive Drug Treatment of Epilepsy
Speaker：Byung-In Lee（Yonsei University College of Medicine, Korea）

E-03-3　Slow or DC shifts as the index of epileptogenicity: a possible role of glia
Speaker：Kyoko Kanazawa（Department of Neurology, Takeda General Hospital）

E-03-4　Innovative drug development in epilepsy field
Speaker：Sunao Kaneko（North Tohoku Epilepsy Center, Minato Hospital）

教育講演 4

日

5月21日（木）　8：00〜10：00　第13会場（ホテル日航新潟　4階 朱鷺B）

E-04　共催：日本神経病理学会

神経疾患においてミクログリアはもはや脇役ではない

座長：吉田　眞理（愛知医科大学病院 加齢医科学研究所）
柿田　明美（新潟大学脳研究所）

E-04-1　一次性ミクログリア病としての大脳白質・神経軸索ジストロフィー：臨床概念と病態機序
演者：池内　　健（新潟大学 脳研究所 生命科学リソース研究センター）

E-04-2　HDLS患者脳におけるミクログリアの形態学的異常：Microgliopathyとして
演者：他田　真理（新潟大学脳研究所　病理学分野）

E-04-3　Nasu-Hakola病におけるミクログリア：病態への関与
演者：佐々木　惇（埼玉医科大学病理学）

E-04-4　神経変性疾患におけるミクログリアと神経細胞とのクロストーク
演者：水野　哲也（名古屋大学環境医学研究所 神経免疫分野）

教育講演 5

日

E-05　**5月21日（木）　15：10〜16：50　第9会場（朱鷺メッセ　1階 展示ホールB-1）**

脳梗塞病態の解明とTranslational Research

座長：北川　一夫（東京女子医科大学医学部 神経内科学）
北園　孝成（九州大学大学院 医学研究院 病態機能内科学）

E-05-1　脳虚血病態におけるペリサイトの役割
演者：吾郷　哲朗（九州大学大学院　医学研究院　病態機能内科学（第二内科））

E-05-2　脳梗塞に対するG-CSF臨床応用
演者：瀧澤　俊也（東海大学医学部神経内科）

E-05-3　脳梗塞後の内在性神経幹細胞の動態
演者：松山　知弘（兵庫医科大学先端医学研究所神経再生研究部門）

E-05-4　脳梗塞患者に対する自己骨髄単核球移植のPhase1/2a臨床試験
演者：田口　明彦（先端医療振興財団先端医療センター 再生医療研究部）

教育講演 6

公募 日

E-06 **5月21日（木） 15：10〜16：50 第5会場（朱鷺メッセ 3階 302）**

自己免疫が関与する内科・神経疾患の診断と治療

座長：田中 惠子（金沢医科大学病院 総合医学研究所 生命科学研究領域・神経内科学）
野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）

E-06-1 SLEに伴う神経障害の病因・診断・治療
演者：石井 亘（信州大学医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

E-06-2 ベーチェット病およびその類縁疾患における神経障害の病因・診断・治療
演者：久永 欣哉（国立病院機構 宮城病院 神経内科，臨床研究部）

E-06-3 関節リウマチ・リウマチ性血管炎における神経障害の病因・診断・治療
演者：保田 晋助（北海道大学大学院医学研究科 免疫・代謝内科学）

E-06-4 IgG4関連疾患における神経障害の病因・診断・治療
演者：梅原 久範（京都大学大学院医学研究科 内科学臨床免疫）

教育講演 7

日

E-07 **5月21日（木） 15：10〜16：50 第11会場（ホテル日航新潟 3階 孔雀）**

遺伝性神経疾患 update

座長：梶 龍兒（徳島大学大学院 医歯薬学研究部医学部門内科系臨床神経科学分野）
坪井 義夫（福岡大学医学部 神経内科学教室）

E-07-1 多系統萎縮症の遺伝学的検討
演者：三井 純（東京大学 神経内科）

E-07-2 TUBB4A変異によるミエリン低形成白質脳症，ジストニア
演者：宮武 聡子（横浜市立大学大学院医学研究科遺伝学）

E-07-3 小胞体の膜構造制御と遺伝性痙性対麻痺の病態
演者：白根 道子（九州大学 生体防御医学研究所 分子医科学分野）

E-07-4 TFG変異による運動ニューロン疾患
演者：瓦井 俊孝（徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 感覚情報医学講座 臨床神経科学分野）

E-07-5 遺伝性神経疾患からのTDP-43病理の意義
演者：小野寺 理（新潟大学脳研究所 生命科学リソース研究センター脳疾患リソース解析部門）

教育講演 8

日

E-08 **5月22日（金） 8：00〜10：00 第2会場（朱鷺メッセ 2階 メインホールB）**

分子病理画像と症候

座長：五十嵐博中（新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター）
福山 秀直（京都大学病院 医学研究科附属高次脳機能総合研究センター脳機能イメージング領域）

E-08-1 認知症の臨床症候とミスフォールディング蛋白の蓄積―PETイメージングによる解析
演者：岡村 信行（東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野）

E-08-2 高齢者うつ病のアミロイドおよびタウイメージング
演者：大久保善朗（日本医科大学大学院精神行動医学）

日 日本語演題

E-08-3　認知症におけるMRI-VBMと症候・病理の関連
演者：松田　博史（独立行政法人国立精神・神経医療研究センター脳病態統合イメージングセンター）

E-08-4　認知症診断におけるMRSの現状と役割
演者：椎野　顯彦（滋賀医科大学分子神経科学研究センター（MR医学研究分野））

E-08-5　神経疾患のミトコンドリア機能イメージング
演者：米田　　誠（福井県立大学 看護福祉学部・研究科）

E-08-6　Diagnostic utility and clinical significance of tau PET imaging with 11C-PBB3 一般演題から採用
演者：島田　　斉（独立行政法人 放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター　分子神経イメージング研究プログラム）

教育講演 9　日

E-09　**5月22日（金）　8：00〜10：00　第13会場（ホテル日航新潟　4階 朱鷺B）**

免疫性ニューロパチーの病態・治療研究の最先端

座長：海田　賢一（防衛医科大学校内科学 神経・抗加齢血管内科）
寺尾　安生（東京大学病院 神経内科）

E-09-1　ギラン・バレー症候群の予後不良に関するパラメーター・治療への反応性・治療戦略
演者：三井　良之（近畿大学医学部 神経内科）

E-09-2　ギラン・バレー症候群における自己抗体の病態への関与と神経障害のメカニズム
演者：海田　賢一（防衛医科大学校内科学 神経・抗加齢血管内科）

E-09-3　GBS，CIDPに対する新しい電気生理学的アプローチ：MATS coil stimulation
演者：松本　英之（日本赤十字社医療センター 神経内科）

E-09-4　抗MAG抗体陽性IgM MGUS関連ニューロパチーの病態と治療戦略
演者：飯島　正博（名古屋大学医学部 神経内科／名古屋大学医学部 難治性神経疾患治療学）

教育講演 10　日

5月22日（金）　13：30〜15：30　第2会場（朱鷺メッセ　2階 メインホールB）

E-10　共催：日本脳血管内治療学会

急性期脳梗塞に対する血管内治療　―新たな時代における神経内科医の役割―

座長：髙田　達郎（聖マリアンナ医科大学東横病院 脳卒中科）
山上　　宏（国立循環器病研究センター 脳神経内科）

E-10-1　急性期脳梗塞に対する再灌流療法の現状
演者：早川　幹人（国立循環器病研究センター 脳血管内科）

E-10-2　米国における脳血管内治療の現状
演者：尾原　信行（国立病院機構　大阪南医療センター　脳血管内科／ロナルドレーガンUCLAメディカルセンター　神経内科　脳卒中センター）

E-10-3　転送による急性期脳梗塞に対する血管内治療の成績
演者：進藤　誠悟（兵庫医科大学 脳卒中センター）

E-10-4　急性期再開通治療における再開通までの時間短縮への取り組み
演者：吉江　智秀（聖マリアンナ医科大学東横病院 脳卒中科）

E-10-5　Patent MCA typeの急性内頚動脈閉塞症の治療成績; 側副血行路と予後の関連 一般演題から採用
演者：高下　純平（小倉記念病院 脳神経外科）

E-10-6　急性期脳梗塞に対する血管内治療―新たな時代における神経内科医の役割―
演者：杉生　憲志（岡山大学大学院脳神経外科）

教育講演 11

日

5月22日（金）　13：30〜15：30　第5会場（朱鷺メッセ　3階 302）

E-11

共催：日本頭痛学会

片頭痛の病態機序理論の新たな展開

座長：北川　泰久（東海大学八王子病院 神経内科）
鈴木　則宏（慶應義塾大学病院 神経内科）

E-11-1　血管説の妥当性と非妥当性
演者：清水　利彦（慶應義塾大学医学部神経内科）

E-11-2　神経説の妥当性と非妥当性
演者：永田栄一郎（東海大学医学部内科学系神経内科）

E-11-3　三叉神経血管説の妥当性と非妥当性
演者：古和　久典（鳥取大学 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野）

E-11-4　脳幹起源説の妥当性と非妥当性
演者：濱田　潤一（北里大学北里研究所病院 神経内科）
飯塚　高浩（北里大学北里研究所病院 神経内科）

［トピックス］

E-11-5　Microglial activation by multiple inductions of cortical spreading depression 一般演題から採用
演者：滝沢　　翼（慶應義塾大学医学部神経内科）

教育講演 12

日

E-12

5月22日（金）　13：30〜15：30　第13会場（ホテル日航新潟　4階 朱鷺B）

代謝性神経疾患の病態解明とDisease Modifying Therapyの開発

座長：関島　良樹（信州大学病院 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）
植田　光晴（熊本大学医学部附属病院　神経内科）

E-12-1　遺伝性トランスサイレチン型アミロイドポリニューロパチーの病態解析と治療の展望
演者：植田　光晴（熊本大学医学部附属病院　神経内科）

E-12-2　成人型シトルリン血症の臨床像と治療戦略：低炭水化物食と薬物治療法の開発
演者：矢崎　正英（信州大学バイオメディカル研究所神経難病学部門／信州大学医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

E-12-3　ファブリー病に対する酵素補充療法の現状と今後の展望
演者：大橋　十也（東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター遺伝子治療研究部）

E-12-4　ライソゾーム病に対するシャペロン療法
演者：難波　栄二（鳥取大学生命機能研究支援センター／鳥取大学医学部附属病院次世代高度医療推進センター）

教育講演 13

日

5月23日（土）　8：00〜10：00　第2会場（朱鷺メッセ　2階 メインホールB）

E-13　　共催：日本認知症学会

生活習慣病とアルツハイマー病

座長：羽生　春夫（東京医科大学病院 高齢診療科）
荒井　啓行（東北大学病院 加齢医学研究所）

E-13-1　高血圧と認知症
演者：小原　克彦（愛媛大学病院 老年・神経・総合診療内科）

E-13-2　糖尿病性認知症
演者：羽生　春夫（東京医科大学病院 高齢診療科）

E-13-3　脂質異常症とアルツハイマー病
演者：玉岡　　晃（筑波大学医学医療系神経内科学）

E-13-4　運動と認知症の予防
演者：鈴木　隆雄（国立長寿医療研究センター）

教育講演 14

E

E-14　　**5月23日（土）　8：00〜10：00　第4会場（朱鷺メッセ　3階 301）**

Don't miss it: the up-to-date information useful in the management of iNPH, and its importance for neurological practice

Chairs：Takahiko Tokuda（Department of Molecular Pathobiology of Brain Disease (Neurology), Kyoto Prefectural University of Medicine）
Etsuro Mori（Department of Behavioral Neurology and Cognitive Neuroscience, Tohoku University Graduate School of Medicine）

E-14-1　Introduction: importance of iNPH for neurological practice
Speaker：Takahiko Tokuda（Department of Molecular Pathobiology of Brain Diseases (Neurology), Kyoto Prefectural University of Medicine）

E-14-2　Why and how neurologist should be involved in caring of iNPH patients
Speaker：Carsten I. Wikkelso（Sahlgrenska Academy, University of Gothenburg, Sweden）

E-14-3　A genetic risk factor for idiopathic normal pressure hydrocephalus (iNPH)
Speaker：Takeo Kato（Department of Neurology, Hematology, Metabolism, Endocrinology and Diabetology, Yamagata University Faculty of Medicine）

E-14-4　Randomized controlled trial of lumbo-peritoneal shunt for iNPH: SINPHONI-2
Speaker：Etsuro Mori（Department of Behavioral Neurology and Cognitive Neuroscience, Tohoku University Graduate School of Medicine）

教育講演 15

E

5月23日（土）　8：00〜10：00　第12会場（ホテル日航新潟　4階 朱鷺A）

E-15　　共催：Japanese Society for Neuroinfectious Diseases

Current therapeutic management of bacterial meningitis

Chairs：Satoshi Kamei（Divison of Neurology, Department of Medicine, Nihon University Schoool of Medicine）
Tatsufumi Nakamura（Department of Social Work, Faculty of Human and Social Studies）

E-15-1　Advances in the Treatment of Bacterial Meningitis
Speaker：Abhijit Chaudhuri（Queen's Hospital, NHS England, UK）

E-15-2　Clinical management of child patients with bacterial meningitis in Japan
Speaker：Mitsuaki Hosoya（Department of Pediatrics, Fukushima Medical University）

E-15-3　Clinical management of adult patients with bacterial meningitis in Japan
Speaker：Harumi Ishikawa（Division of Neurology, Department of Medicine, Nihon University School of Medicine）

E-15-4　Vaccines for Bacterial Meningitis in Japan
Speaker：Akihiko Saitoh（Department of Pediatrics, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences／Pediatric Infectious Diseases, University of California, San Diego, USA）